

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公開番号】特開2017-6698(P2017-6698A)

【公開日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-002

【出願番号】特願2016-164672(P2016-164672)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機枠と、

遊技盤と、

演出に用いられる第1演出手段および第2演出手段と、

前記第1演出手段を制御可能な第1制御部と、

前記第2演出手段を制御可能な第2制御部と、を備え、

前記第1演出手段および前記第1制御部は、前記遊技機枠に設けられており、

前記第2演出手段および前記第2制御部は、前記遊技盤に設けられており、

前記第1制御部には、前記第2演出手段の制御のためのプログラムが格納されており、

前記第2制御部は、前記プログラムを処理可能な処理手段と、前記プログラムを格納可

能な記憶手段とを有している遊技機であって、

所定の転送条件が成立したか否かを判定する転送条件判定手段と、

前記転送条件判定手段による判定結果に基づいて、前記第1制御部に格納された前記プロ  
グラムを前記記憶手段に転送可能な転送手段と、

前記プログラムが転送される前に、前記処理手段による処理を停止させる処理停止手段  
と、

前記プログラムが転送された後に、前記処理手段による処理を開始させる処理開始手段  
と、を備えていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明の遊技機は、

遊技機枠と、

遊技盤と、

演出に用いられる第1演出手段および第2演出手段と、

前記第1演出手段を制御可能な第1制御部と、

前記第2演出手段を制御可能な第2制御部と、を備え、  
前記第1演出手段および前記第1制御部は、前記遊技機枠に設けられており、  
前記第2演出手段および前記第2制御部は、前記遊技盤に設けられており、  
前記第1制御部には、前記第2演出手段の制御のためのプログラムが格納されており、  
前記第2制御部は、前記プログラムを処理可能な処理手段と、前記プログラムを格納可能な記憶手段とを有している遊技機であって、  
所定の転送条件が成立したか否かを判定する転送条件判定手段と、  
前記転送条件判定手段による判定結果に基づいて、前記第1制御部に格納された前記プログラムを前記記憶手段に転送可能な転送手段と、  
前記プログラムが転送される前に、前記処理手段による処理を停止させる処理停止手段と、  
前記プログラムが転送された後に、前記処理手段による処理を開始させる処理開始手段と、を備えていることを特徴とする。